

平成29年度 第1回 緩和ケアを学ぼう会アンケート 結果

◆日時 平成29年6月5日(月) 18:30~20:00 ◆会場 荘内病院 3階 講堂
 ◆参加人数122名 ◆アンケート協力者108名 (回答率89%)

【内 容】 1. 事例・取り組み紹介

①「最後までその人らしく…ケアマネとして出来ること」
 居宅介護支援センターであり 介護支援専門員 高橋 真紀 氏

②「生きるための取り組み」
 ディサービスセンター澄花 管理者 堀 将 氏

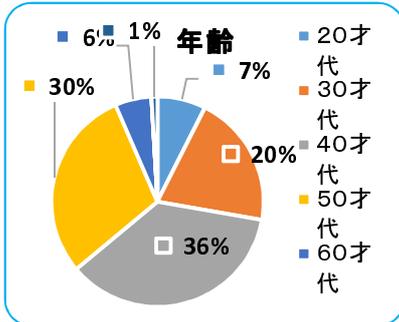
2. 講義「老いに寄り添う」

介護保険事業所 いっしょいよ
 代表 緩和ケア認定看護師 鈿持 朝子 氏

【1. あなたご自身について】

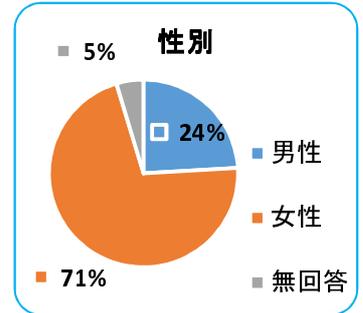
【年齢】

20代	8
30代	22
40代	39
50代	32
60代	6
70歳以上	0
無回答	1
	108



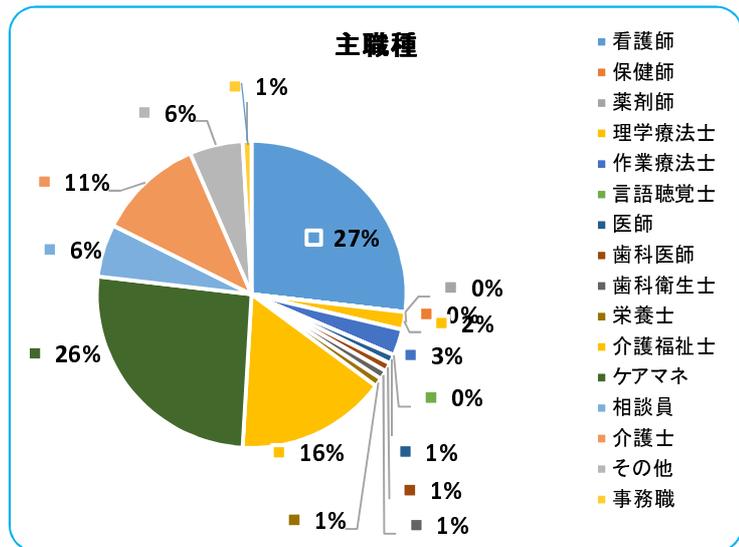
【性別】

男性	26
女性	77
無回答	5
	108



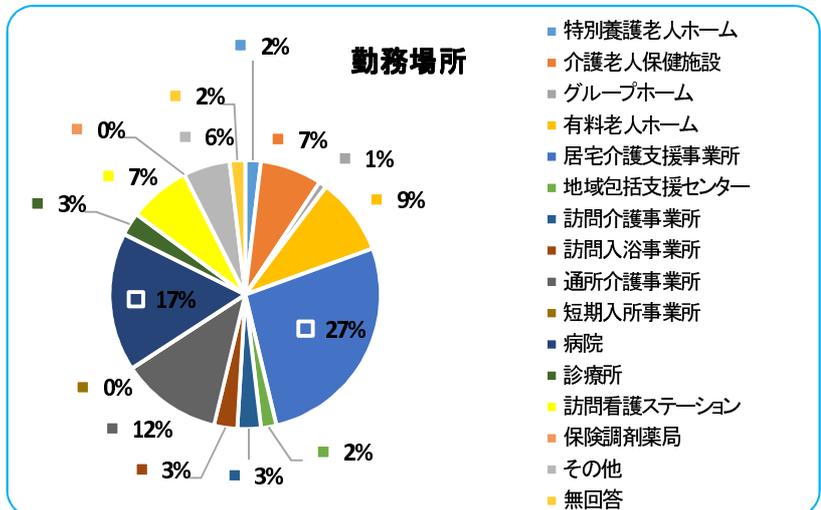
【参加者の主職種】

看護師	29
保健師	0
薬剤師	0
理学療法士	2
作業療法士	3
言語聴覚士	0
医師	1
歯科医師	1
歯科衛生士	1
栄養士	1
介護福祉士	17
ケアマネ	28
相談員	6
介護士	12
その他	6
事務職	1



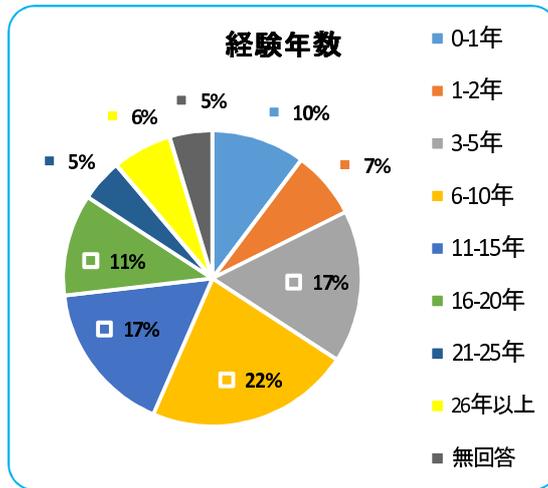
【勤務場所】

特別養護老人ホーム	2
介護老人保健施設	8
グループホーム	1
有料老人ホーム	10
居宅介護支援事業所	29
地域包括支援センター	2
訪問介護事業所	3
訪問入浴事業所	3
通所介護事業所	13
短期入所事業所	0
病院	18
診療所	3
訪問看護ステーション	8
保険調剤薬局	0
その他	6
無回答	2



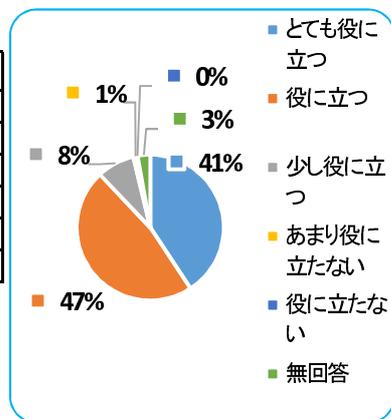
【経験年数】

1年未満	11
1-2年	8
3-5年	18
6-10年	24
11-15年	18
16-20年	12
21-25年	5
26年以上	7
無回答	5
	108



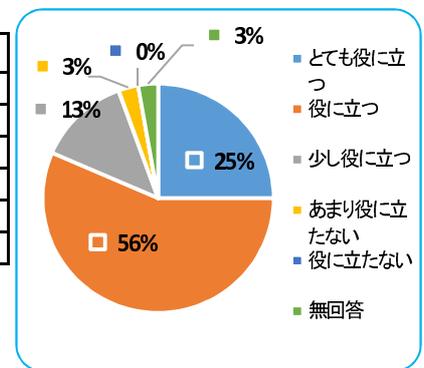
【2. この研修会は、
全体的に役立ちましたか？】

とても役に立つ	44
役に立つ	51
少し役に立つ	9
あまり役に立たない	1
役に立たない	0
無回答	3
	108



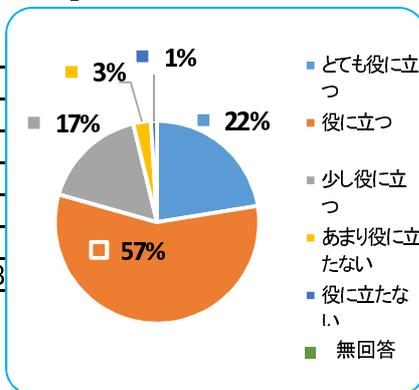
【3. 事例①「最後までその人らしく…ケアマネとして
出来ること」は役立ちましたか？】

とても役に立つ	27
役に立つ	61
少し役に立つ	14
あまり役に立たない	3
役に立たない	0
無回答	3
	108



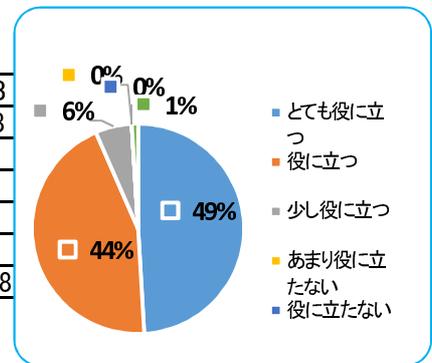
【4. 事例2「生き残るための取り組み」は
役立ちましたか？】

とても役に立つ	24
役に立つ	61
少し役に立つ	18
あまり役に立たない	3
役に立たない	1
無回答	1
	108



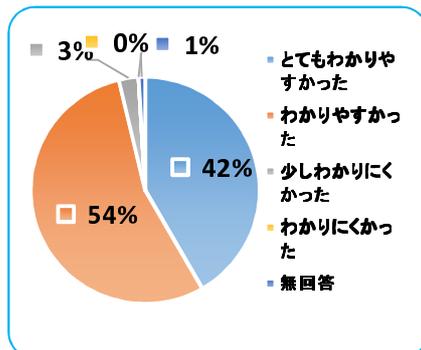
【5講義「老いに寄り添う」は、役立ちましたか？】

とても役に立つ	53
役に立つ	48
少し役に立つ	6
あまり役に立たない	0
役に立たない	0
無回答	1
	108

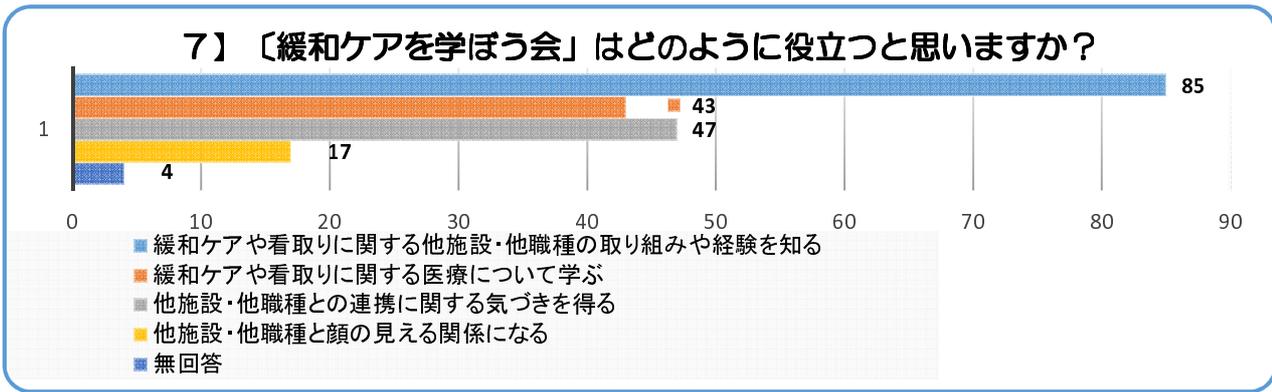


【6. 講義「老いに寄り添う」は、わかりやすかったですか？】

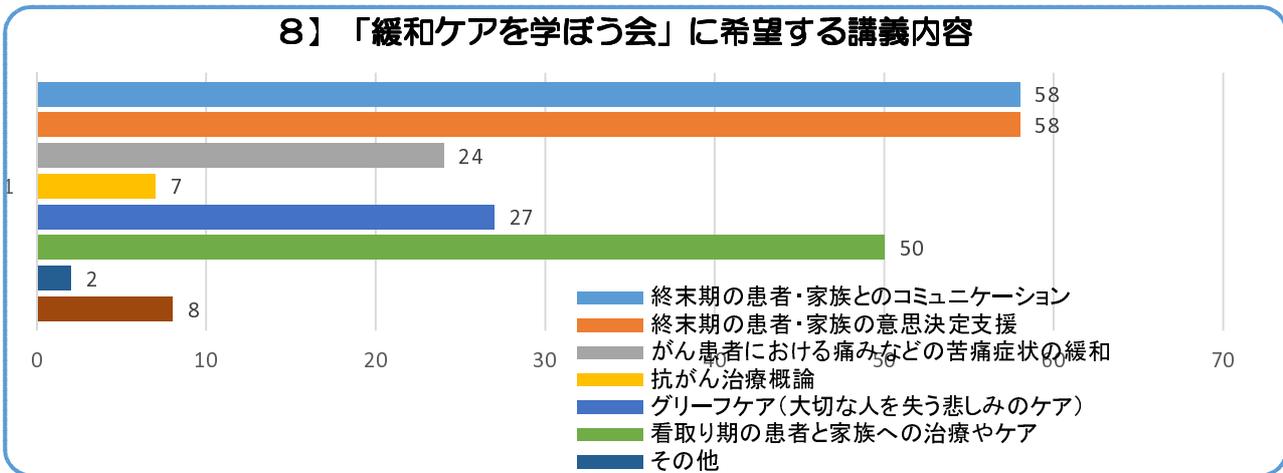
とてもわかりやすかった	87
わかりやすかった	30
少しわかりにくかった	2
わかりにくかった	0
無回答	1
	108



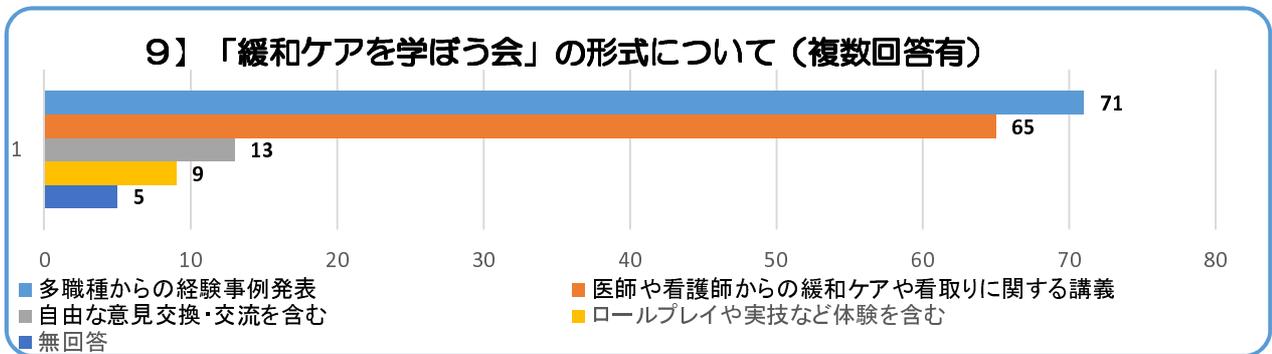
【7. 「緩和ケアを学ぼう会」は、あなたにとってどのように役立つと思いますか？】(複数回答有)



【8. 「緩和ケアを学ぼう会」の講義内容について、希望する内容を選んでください】(複数回答有)

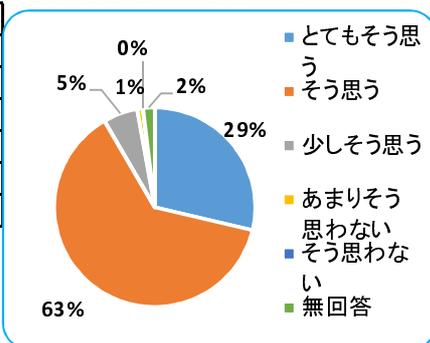


【9. 「緩和ケアを学ぼう会」の形式について希望する内容は？】(複数回答有)



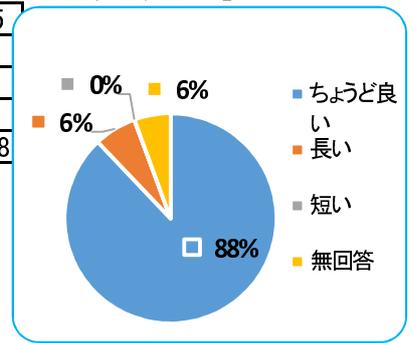
【10. この研修会に今後も参加したいですか？】

とてもそう思う	31
そう思う	68
少しそう思う	6
あまりそう思わない	1
そう思わない	0
無回答	2
	108



【11. 研修会の時間はどうですか？】

丁度良い	95
長い	7
短い	0
無回答	6
	108



§ ご意見・ご感想など自由記述 §

- ケアマネさんの取り組みや、澄花の方針、具体的は関わりをすることが出来てよかったです。知らない事が知れました。自分の「死」について考えないと思います。今回自分の考えに気づき意識しないといけないと思いました。発表のみなさん、講師の先生沢山の気づきありがとうございました。(病院 看護師)
- 看護師一年目ですが、がん患護を学ぶ病棟で働いているので看取りの看護の学びを今後に生かしていきたいです。(病院 看護師)
- 少し早口になり易いので、話をするスピードを考えてほしい。(居宅介護支援事業所 介護士)
- 開催時の情報をもっと簡単に知りたい。(訪問介護事業所 介護士)
- 聞きたい話が聞け大変勉強になりました。特に老いに寄り添う講義はわかりやすかった。(居宅介護支援事業所 ケアマネージャー)
- 介護職員として6ヶ月が経とうとしています。正直、色々と自分の中で考えてしまうことが毎日多々あります。少しでも今後につながればと思い参加しました。死は特別な事ではなく、いかにそこまでの経過を大切にすることを第一に考えると良いのではないかと感じました。ありがとうございました。(有料老人ホーム 介護士)
- 講義の範囲が広い。もっとテーマを絞って具体的な内容について講師がどう思ったか、どう考えたのかという内容を聞きたい。(居宅介護支援事業所 事務職)
- 母をホスピスで看取りました。介護の仕事をしていて母の希望が「家で死ねれば」だったのでそうするつもりでしたが出来ませんでした。今回の勉強会に参加していれば家で看取るイメージが出来たのではないかと思います。自分の経験を活かし少しでも支えられるような仕事が出来ればと思います。参加させて頂きありがとうございました。(訪問入浴事業所 介護福祉士)
- 通所事業所は看取りからは遠い存在と思っていたところもありましたが、在宅生活を支えているところでは、同じだと思うので今回の研修で得たものを今後の利用者・家族との関わりに活かしていきたいと思えます。(通所介護事業所 介護福祉士)
- 人それぞれ違う看取りのケア、大変勉強になりました。入浴を楽しみにしていた方の例、食を楽しみにしていた方等が多くいらしている事を推測できますが、歯科医との関わりが見えてこなかったのが残念でした。「清潔・体を清潔に保つ・気持ちよさを保つ」「食べれるお口を作る」この点でも今後の歯科の関わり方の課題だと思えます。(診療所 歯科医師)
- 介護職の方が患者さんの身体ケアに加え全人的なケアに関わって下さっていること、遺族ケアに関わって下さっていること、日々とても心強く思っています。(病院 医師)
- 企画・運営ご苦労様です。いつも得ることのある学ぼう会です。これからもよろしく願いいたします。(訪問看護ステーション 作業療法士)
- 同じ職場の看護師でも「看取り」への方針や考え方が違うので、とても難しいです。いろいろな考え方を学び、患者様一人一人に合ったケアをしていきたいと、あらためて感じました。(介護保険施設 看護師)
- 私自身、病院で看取りの患者様やご家族と関わる機会があるが、本当にこれでよかったのか？を考えると正解はないなあと改めて難しさを感じた。実際の事例でも、その時の大変さやいろいろな思いがあった中での関わりだと思った。(病院 看護師)
- 多くの事を学ばせていただいています。色々な気づきや、不足している知識の勉強になります。有難うございました。(居宅介護支援事業所 ケアマネージャー)
- 久しぶりに緩和ケアに関することに触れ、改めて向き合うことの大切さを感じた。多施設の取り組みも知ることが出来て良かった。死を考えること＝生も考えること、人間として自分はどう生きたいか考えたいと思った。(訪問看護ステーション 理学療法士)
- 日中の開催もあるとうれしい。退院まで時間がない中で調整しているケアマネージャーの発表に驚きました。(居宅介護支援事業所 ケアマネージャー)
- 『何と声をかけたら良いかわからない。』事は相手の思いが分からないから…との事が心に残りました。実際、自分もあてはまるのでとても印象があり、自分置き換えていきたいと思う。(小規模多機能型事業所 介護福祉士)
- 今日参加して死に対する考え方を新たに学ぶ事が出来た。家族との関わり方もすごく勉強になりました。(多機能小規模型事業所 介護福祉士)

- ◎ ケアマネージャーの立場で今後の終末期の利用者の方を担当するかも知れません。そんな時、今日の研修の講義で教えて頂いたように多職種連携で本人、家族の意向に沿い、ケアにあたってゆきたいです。(特別養護老人ホーム ケアマネージャー)
- ◎ 各職種から看取りについて経験やノウハウ、考え方から勉強になりました。(居宅介護支援事業所 ケアマネージャー)
- ◎ 患者、利用者に「何かあったら…」と思うことがよくありますが、「何かって何か」と考えることもありませんでした。怖がらずに寄りそっていけたらと思いました。ありがとうございました。(病院 作業療法士)
- ◎ 毎回、時間オーバーしないのがうれしいです。事例②でくちようが早く聞き取りにくい場面があった、残念です。(通所介護事業所 相談員)

「緩和ケアを学ぼう会」の様子

